

坂小学校の大切な宝物

坂小学校には、大切な宝物があります。今回はその中から2つ紹介させていただきます。

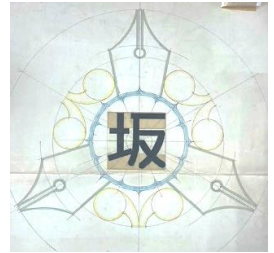
★1つ目は「校章」です。

先日、校長室で探し物をしていた時、偶然、現在の校章の図案を見付けました。そこには、校章の由来がこのように書かれていました。

終戦までは、三種の神器を形どっていた。

- ①鏡…八咫の鏡 ②剣…天叢雲剣 ③勾玉…八尺瓊勾玉

昭和二十年の終戦を期して、剣をペン先に改めた。

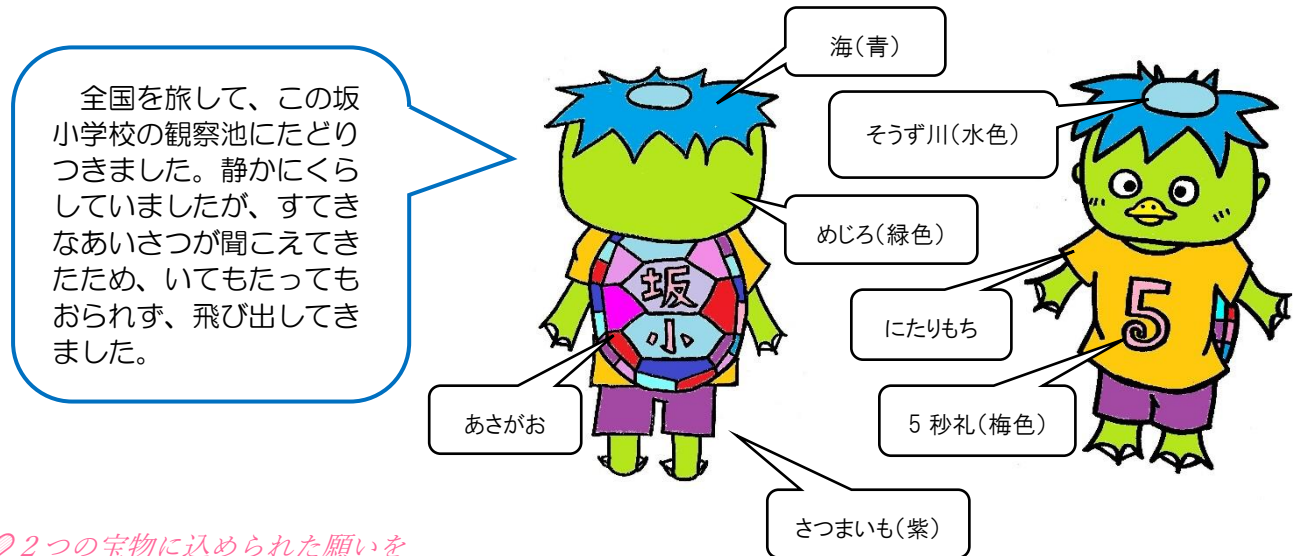


学校朝会で、子供たちに校章の由来とペン先が変わった理由(願いや思い)を考えてねと話しました。すると子供たちは、『勉強を頑張ろうという願いが込められている』と感じたようです。

★2つ目は「坂っば小たろう」です。

坂小学校の礼節推進キャラクターができたのは、平成27年度です。当時の6年生が、『坂小学校のみんながもっと元気よくあいさつができるようになり、あいさつが自慢の学校にしたい。』『みんながだまってそうじをすることで、学校をピカピカにしたい。』という願いを込めて発案してくれました。

それから9年間、いつも子供たちの様子を見守り、活動を応援してくれています。今では、なくてはならない存在です。色にもそれぞれの意味が込められています。



♡2つの宝物に込められた願いを

しっかり受けとめ、近づかせていきたいと思ひます♡

令和6年5月

坂町立坂小学校
校長 野間 理香